

報道関係者 各位

平成21年8月19日
厚生労働省健康局結核感染症課
照会先: 中嶋、江浪、山口
(電 話) 03(5253)1111
内線(2373、2925)
直通 03(3595)2257

新型インフルエンザ患者の死亡例について

8月19日、愛知県名古屋市より、新型インフルエンザ患者の死亡例について、別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成21年8月19日

市政記者クラブ 様

健康福祉局健康部健康増進課

(担当：渡邊、秋田)

電話：972-2636

972-2656

新型インフルエンザ患者の死亡について

平成21年8月19日(水)、名古屋市において、新型インフルエンザ感染患者の死亡が確認されましたのでお知らせします。亡くなられた患者様のご冥福をお祈りします。

なお、報道に際しては、お亡くなりになった方及び家族のプライバシーに十分配慮していただくとともに、医療機関への直接のお問合せは控えていただくようお願いいたします。

1 患者概要

- ・名古屋市在住の80歳代女性
- ・基礎疾患あり(多発性骨髄腫、心不全)

2 感染源

不明。海外渡航歴なし。

3 死因

重症肺炎

4 経緯

- 8月13日 救急外来受診(体温39.5℃)、入院
- 8月15日 咳がひどく状態が悪いため、4人部屋より個室に移動
- 8月17日 簡易検査結果A型陽性
- 8月18日 PCR検査結果、新型インフルエンザ(H1N1)陽性
酸素吸入実施
- 8月19日 深夜1時32分死亡

5 その他

患者の入院する病院において、当該患者の他に、新型インフルエンザ疑い患者6名(入院患者2名、研修医1名、看護師3名)が確認されております。

市民の皆様への呼びかけ

本日、名古屋市において新型インフルエンザに感染された方がお亡くなりになりました。亡くなられた患者様のご冥福をお祈りします。

亡くなられた主な原因は、基礎疾患として多発性骨髄腫を患っていた上に、インフルエンザに罹患したためと思われます。

現在流行中の新型インフルエンザの特徴は、通常の季節性インフルエンザと同程度の病原性（毒性）であり、タミフルなどの治療効果が高いが、ほとんどの人が免疫をもっていないため、きわめて伝染性が強いことです。

インフルエンザは健康な人の多くにとっては一過性の病気であるが、喘息、心疾患、腎疾患、糖尿病等の基礎疾患のある人や、乳幼児、妊婦では時に重症化することもあることが知られています。

今後、秋・冬に向けて、さらにインフルエンザの流行が拡大されることが予想されます。

インフルエンザ様症状のある人は、水分、栄養摂取に気をつけ、外出を控え安静にしましょう。また、外出の際、特に医療機関受診の際には必ずマスクを着用しましょう。

周囲にインフルエンザ様症状の方がいる場合には、自分自身もインフルエンザに感染している可能性が高いため、感染拡大防止の観点から外出をなるべく控え、外出時にはマスクを着用しましょう。